

1. 学校・社会(事業者、NPO等、地域コミュニティ、行政)向け事例集の作成

(1)目的

『五つの力』を育むことで「家庭」での行動を促している環境学習等の実践例を、主に環境学習等を実施する方に発信し、「学校」・「社会」による環境学習等の機会の拡充と質の向上を促進する

(2)配布先

県内各学校、事業者(EPOC、名商エコクラブ会員等)、NPO、AEL ネット加盟施設、市町村など

(3)仕様

カラー4～8ページ

(4)コンセプト

- ・日常的な取組の中で効果的な環境学習を行うための工夫点を示す
- ・学習者の興味や関心を引き、当事者意識を醸成するための工夫点を示す
- ・優良事例の過程や成功までの要因を示す
- ・身近な環境課題や地球的な環境課題との関連を示す

(5)構成

冒頭 環境学習等は持続可能な社会づくりへのステップ【学びの先にある行動を目指すことを共有】

○家庭向け環境学習等を行うことの意義

事例 事例からひも解く 行動につながる環境学習等とは

【先例の提示により、「自分達にもできそう」という安心感を付与】

- 事例1 学校 (例:身近な川の昔の様子を家庭で話し合った後、自分にできることを考える授業)
- 事例2 事業者 (例:消費者に学びの機会を提供し、グリーン購入を促す取組)
- 事例3 NPO等 (例:自然の中で、幼少期から様々な感性に働きかける取組)
- 事例4 地域コミュニティ(例:地域の行事等を活かし、生活排水の負荷低減を働きかける取組)
- 事例5 行政(例:行政データを見える化し、家庭にごみ削減や資源分別を働きかける取組)

巻末 今の取組が見えるシート

【「やってみよう」を促進】

- 環境学習等に取り組む際、今行っているのは誰と誰が関わってどんな力を育み、どんな課題解決につながるのかを見える化できるよう、以下のものを掲載する。
 - ・愛知県環境学習等行動計画2030の概念図(色のないもの)
 - ・身近な課題の記入欄
 - ・SDGsの17のロゴ

2. 家庭向けリーフレットの作成

(1)目的

行動につながっている環境学習等の実践例を、主に家庭で役立てることができるよう発信することで、持続可能な社会づくりに向けた「家庭」での行動を促進する

(2)配布先

一般県民(各種講座やイベント等で配布)

(3)仕様

カラー2～4ページ

(4)コンセプト

日常生活の様々な場面が環境学習等になっていることについて、具体例で示す

(5)構成

1. それ、実は環境学習でした 【日常生活のあらゆる場面が環境学習になることを共有】

○生活の場面別「手軽で続けられる行動」と 行動につながる秘訣

2. 今の取組が見えるシート

【「やってみよう」を促進】

○環境学習等に取り組む際、今行っているのはどんな力を育み、どんな課題解決につながるのかを見える化できるよう、以下のものを掲載する。

- ・愛知県環境学習等行動計画2030の概念図(色のないもの)
- ・身近な課題の記入欄
- ・SDGsの17のロゴ

<参考>

家庭に期待される主な取組	取組例
直接体験(身近な自然の体験等)の機会の確保 エコアクションの実践	・近所の公園で小さな生きものを観察 ・節電、節水 ・グリーン購入(フェアトレードも含む) ・食べ残しを減らす ・洗剤を使いすぎない ・地元産の旬のものを、適量購入
世代間の学び合い・育ち合い	・量り売り、衣類の仕立て直し ・新たな知識の家庭内での共有